

HP01 ソフトウェア更新簡易操作手順書

お客様に確実にソフトウェアの修正を適用いただくため、2022年6月発動のソフトウェアアップデート以降、ソフトウェア更新に関する仕様を変更いたします。

■ 変更内容

ソフトウェアの自動更新の設定を廃止します。そのため、必ずソフトウェアアップデートが自動で実行されるようになります(自動更新が「ON」の場合と同じ動作となります)。

ソフトウェアアップデート

ソフトウェアアップデートとは、本端末をより安全で快適にご利用いただくためにソフトウェアの更新を行う機能です。以下の内容が含まれますので、必ず最新ソフトウェアへのアップデートをお願いいたします。

ソフトウェアアップデートの種類としては以下の2つがあります。

- 新機能追加
端末機能を更新することで、機能・操作性が向上し、本端末をより快適にご利用いただけます。
- 品質改善
端末機能を更新することで、品質が向上し、本端末をより快適にご利用いただけます。

本端末に提供されている具体的なソフトウェアアップデートの内容および期間については、ドコモのホームページをご覧ください。

■ ご利用条件

- ソフトウェアアップデートに伴うダウンロードによる通信料金は発生しません。
- ソフトウェアが改造されているときはアップデートができません。

ソフトウェアアップデートを行う

■ 更新の開始

更新を開始する方法としては以下のいずれかの方法で行います。

- 自動的に更新(自動更新)
本端末が更新可能になると、自動でソフトウェアを更新します。
- すぐに更新する(手動更新)
 - ①本端末に接続している固定電話機の手話器を上げて次の番号をダイヤルする
「*」→「1」→「5」→「0」→「2」
 - ②「ソフトウェアアップデートを行います。アップデート後、本製品は再起動します。よろしければ1をダイヤルしてください。」と再生されたら「1」をダイヤルする
 - ・ 正常に完了したときは、「設定しました。受話器を置いてください。」と再生されます。
 - ・ ソフトウェアアップデートが不要な場合、「設定できませんでした。」と再生されます。
 - ・ 音声再生されるまで、受話器を置かずしばらくお待ちください。

■ 更新の流れ

自動更新は以下の流れで行われます。

1 更新ファイルのダウンロードおよびインストール

- 更新ファイルが自動でダウンロードされます。
- アップデート準備中は、STATUSランプが黄色で点滅します。ソフトウェアアップデートの準備が完了すると、STATUSランプが黄色で点灯します。

2 再起動

- 午前2時～3時の間に本端末が自動で再起動されます。
- 再起動されると、ソフトウェアアップデートが完了します。

■ 注意事項

- ソフトウェアアップデート完了後は、以前のソフトウェアへ戻すことはできません。
- ソフトウェアアップデート準備中、本端末固有の情報(機種や製造番号など)が当社のサーバーに送信されます。当社は送信された情報を、ソフトウェアアップデート以外の目的には利用いたしません。
- ソフトウェアアップデートには再起動が伴い、その間は電話の発着信を含めすべて機能をご利用いただけません。また、本端末再起動後はネットワーク接続中のため、接続が完了するまで最大10分間、電話の発着信(緊急通報を除く)ができません。しばらく待ってからご使用ください。
- ソフトウェアアップデートに失敗し、一切の操作ができなくなった場合には、ご相談ください。お問い合わせ先については、裏表紙をご覧ください。
- 以下の場合はソフトウェアアップデートができません。事象を解消後に再度お試しください。
 - 通話中
 - 圏外のため、ランプが赤色で点滅しているとき
- ソフトウェアアップデート準備中は、ACアダプタ H2を本端末やコンセントから抜かないでください。
- ソフトウェアアップデート準備中は、電波状態の良いところで実行することをおすすめします。電波状態が悪い場合には、アップデートを中断することがあります。